

平成25年第2回玄海町議会定例会会議録

招 集 年 月 日	平成25年6月10日（月曜日）					
招 集 場 所	玄 海 町 議 会 議 場					
開 閉 会 日 時	開 会	平成25年6月10日午前9時00分			議 長	岩 下 孝 嗣 君
及 び 宣 告	散 会	平成25年6月10日午前9時27分			議 長	岩 下 孝 嗣 君
応（不応）招議 員及び出席並び に欠席議員	議席 番号	氏 名	出 席 等の別	議席 番号	氏 名	出 席 等の別
○ 出 席	1	山 口 定 君	○	2	脇 山 奉 文 君	○
×	3	池 田 道 夫 君	○	4	脇 山 伸 太 郎 君	○
×	5	友 田 国 弘 君	○	6	渡 辺 一 夫 君	○
×	7	中 山 昭 和 君	○	8	古 舘 義 純 君	○
出 席 12名	9	上 田 利 治 君	○	10	中 山 敏 夫 君	○
欠 席 0名	11	藤 浦 皓 君	○	12	岩 下 孝 嗣 君	○
会議録署名議員	9 番	上 田 利 治 君		8 番	古 舘 義 純 君	
地方自治法第 121条第1項に より説明のため 出席した者の職 氏名	町 長	岸 本 英 雄 君		副 町 長	鬼 木 茂 信 君	
	教 育 長	小 柳 勉 君		会 計 管 理 者	古 舘 秀 喜 君	
	管 理 統 括 監	小 野 茂 行 君		政 策 統 括 監	池 田 正 彦 君	
	総 務 課 長	右 寺 直 樹 君		財 政 企 画 課 長	西 立 也 君	
	税 務 課 長	杉 谷 裕 子 君		住 民 福 祉 課 長	松 本 恵 一 君	
	保 健 介 護 課 長	池 田 則 子 君		産 業 振 興 課 長	山 口 清 二 君	
	ま ち づ くり 課 長	中 山 昇 洋 君		生 活 環 境 課 長	小 山 康 人 君	
	教 育 課 長	前 川 公 望 君				
職務のために議 場に出席した者 の氏名	事 務 局 長	青 木 敏 治		議 会 事 務 局 係 長	山 口 照 明	

平成25年第2回玄海町議会定例会議事日程（第1号）

平成25年6月10日 午前9時開会

- 日程1 会議録署名議員の指名について
- 日程2 会期の決定について
- 日程3 議長の諸報告
- 日程4 町長の行政報告
- 日程5 議案第31号 玄海町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について
議案第32号 玄海町例規類の見直しに基づく整理条例の制定について
議案第33号 玄海町基金設置条例の一部を改正する条例の制定について
議案第34号 佐賀県市町総合事務組合規約の変更に係る協議について
議案第35号 平成25年度玄海町一般会計補正予算（第1号）
議案第36号 平成25年度玄海町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議案第37号 平成25年度玄海町介護保険特別会計補正予算（第1号）
議案第38号 平成25年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第1号）

午前9時 開会

○議長（岩下孝嗣君）

おはようございます。ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、これより平成25年第2回玄海町議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本定例会に執行部から議案が送付されておりますので、職員に朗読させます。

○議会事務局長（青木敏治君）

〔朗読省略〕

○議長（岩下孝嗣君）

本日の議事日程につきましては、あらかじめお手元に配付しております議事日程表によって、御了承方お願いいたします。

日程1 会議録署名議員の指名について

○議長（岩下孝嗣君）

日程１．会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第108条の規定により、９番上田利治君、８番古舘義純君を指名いたします。

日程２ 会期の決定について

○議長（岩下孝嗣君）

日程２．会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日６月10日から18日までの９日間とし、本会議を10日、13日及び18日の３日間、予算特別委員会を14日及び17日の２日間、休会を11日、12日、15日及び16日の４日間といたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩下孝嗣君）

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日６月10日から18日までの９日間とすることに決定いたしました。

日程３ 議長の諸報告

○議長（岩下孝嗣君）

日程３．議長の諸報告を行います。

地方自治法第235条の２第３項の規定による監査委員からの例月現金出納検査の報告と、本年３月から５月までの玄海原子力発電所の運転状況等の報告につきましては、お手元に配付しております書類により御了承方お願いいたします。

５月10日に佐賀県町村議会議長会の議長会議が開催され、出席いたしました。

会議では、臨時総会及び佐賀県市町総合事務組合議員選出について協議したところでございます。その後、今後の日程の協議を行い、町村議会議員研修会については、８月29日に同志社大学学長の村田晃嗣氏より講演をしていただく予定となりました。

次に、５月22日に佐賀県町村議会議長会の臨時総会が開催され、出席いたしました。

総会では、役員改選が行われ、会長に大町町の大隈議長、副会長に吉野ヶ里町の大隈議長と江北町の武富議長、監事に上峰町の大川議長と太良町の末次議長がそれぞれ就任することに決定いたしました。

次に、５月27日に第８回原産会員フォーラムが東京で開催され、渡辺副議長及び岸本町長

と出席いたしました。

フォーラムでは21世紀政策研究所研究主幹、NPO法人国際環境経済研究所所長の澤昭裕氏より「いま、何を議論すべきなのか？ーエネルギー政策と温暖化政策の再検討ー」と題し、講演が行われたところでございます。

次に、5月28日から29日までの2日間にわたり第38回町村議会議長・副議長研修会が東京で開催され、渡辺副議長と出席いたしました。

研修会は、高橋正会長の開講のあいさつで始まり、「町村議会に期待する」と題し、東京大学公共政策大学院教授の金井利之氏より基調講演が行われ、その後、「これからの町村議会のあり方」をテーマにシンポジウムが開催され、コーディネーターにはジャーナリストの松本克夫氏がなられ、パネリストには北海道鹿追町議会議長の埴淵賢治氏、岩手県西和賀町議会議長の佐々木正裕氏、茨城県大洗町議会議長の小野瀬義之氏、兵庫県播磨町議会議長の宮尾尚子氏の4名により活発な意見交換が行われました。

2日目は、「歴史に見るリーダーの条件」と題して、歴史家・作家の加来耕三氏に、「政治・経済の展望～報道から見たこれからの日本の姿」と題して、TBSテレビ報道局解説・専門記者室長の杉尾秀哉氏より、それぞれ講演がなされたところでございます。

また、第38回町村議会議長・副議長研修会終了後に全国原子力発電所所在市町村協議会の総会が東京で開催され、岸本町長と出席いたしました。

詳細につきましては、後ほど町長から報告があると思いますので、省略いたします。

次に、6月3日に唐津赤十字病院運営協議会が開催され、出席いたしました。

会議では、平成24年度業務報告・決算（案）、平成25年度事業計画・予算及び唐津赤十字病院経営計画（案）について審議され、全て原案どおり決定されました。

以上をもちまして、議長の諸報告を終わります。

日程4 町長の行政報告

○議長（岩下孝嗣君）

日程4．町長の行政報告を求めます。岸本町長。

○町長（岸本英雄君）

おはようございます。本日は、平成25年第2回玄海町議会定例会を招集しましたところ、議員の皆様には大変御多忙の中、御出席をいただきまして、まことにありがとうございます。

それでは、3月定例会以降、きょうまでの主なものについて、行政報告を申し上げます。

まず、4月5日に佐賀県町村会の町長例会が佐賀市で開催をされ、出席をいたしました。

会議では、5月8日に開催予定の臨時総会に提案される人事案件について内容説明が行われました。

次に、4月15日、東京都港区の在日フランス大使館において、全国原子力発電所所在市町村協議会とフランスC L I——これは地域情報委員会のことでありますが——との意見交換会が開催をされ、出席をいたしました。フランスにおける地域情報委員会の役割、活動内容についての概要説明を受けた後に、ノルマンディ地方マンシュ県の地域情報委員会委員と原子力関連施設立地に伴う国からの交付金制度や防災訓練について、また、東京電力福島第一原子力発電所事故後の原子力行政の動向について、活発な意見交換が行われました。

次に、4月22日、佐賀市で市町長会議が開催をされ、出席をいたしました。

会議では、平成25年度の佐賀県の重点施策、事業等の概要説明がなされました。

主な重点事業といたしましては、CSO活動基盤整備支援事業、佐賀県スポーツコミッション事業、九州国際重粒子線がん治療センター事業、がん先進地域受診環境づくり事業、佐賀県医療センター好生館開設事業、国際リニアコライダー計画推進事業、ハローワーク特区事業、佐賀空港佐賀ーソウル路線就航事業、唐津港・伊万里港の利用促進事業、先進的ICT利活用教育推進事業等々でございます。事業概要説明後には、佐賀県の将来を見据えた活発な意見交換が行われました。

次に、4月25日、東京において日本原子力産業協会の第46回原産年次大会が開催をされ、出席をいたしました。エネルギーミックスのあるべき姿を考える日本の選択をテーマにしたセッションでは、国内外の専門家からエネルギーの安定供給をめぐる諸課題について、それぞれの立場から問題提起をいただいて、今後、日本がエネルギー政策、原子力政策を議論する際の一助となる御意見を伺うことができました。

エネルギー政策は、国民生活や経済活動の根幹をなすものであり、現実的なエネルギー政策・原子力政策を長期的、かつグローバルな視点から再構築することが必要とされております。日本にとって原子力のあり方や国際社会における日本としての課題について考える場となりました。

次に、5月8日に佐賀県町村会の町長例会が佐賀市で開催をされ、出席をいたしました。

会議では、例会終了後に開催をされる臨時総会に提案される役員改選などについて協議が行われました。例会終了後、佐賀県町村会臨時総会が開催をされ、町村会会長、副会長の選

挙、監事の選任が行われました。会長には、大町町の武村町長、副会長には、みやき町の末安町長、監事には基山町の小森町長と吉野ヶ里の江頭町長がそれぞれ選出されました。任期は平成25年5月28日から平成27年5月27日までの2年間となっております。

5月27日には、東京において原産協フォーラムに岩下議長、渡辺副議長と一緒に参加をさせていただいたところでございます。

また、全国原子力発電所所在市町村協議会の役員会が翌28日には開催をされ、また、29日には同協議会の総会が開催をされ、出席をいたしました。役員会では、総会に提出する決算、予算等の説明が行われました。翌日の総会には、岩下議長とともに出席をいたしました。第1部の議案審査では、平成24年度の事業報告及び収支決算報告並びに平成25年度の事業計画案及び予算案について、原案どおり承認をされました。その後の第2部では、平将明経済産業大臣政務官と池田克彦原子力規制庁長官出席のもとに、国との意見交換会を行ったところでございます。

次に、5月31日、熊本市において九州管内全町村長による道州制研修会が開催をされ、出席をいたしました。現在、行政の効率化、分権の推進などを事由に道州制基本法案の提出準備が進められております。基本法案では、基礎自治体は従来の県と市町村の業務をあわせ持った自己完結型の自治体という位置づけがされており、法案のままでは市町村の再編は避けられない表現となっております。今回の会議は、道州制の問題点、基礎自治体の本来の姿について研さんを深め、その問題点を共有し、町村会として意見を表明することが必要であると考えられることから開催をされたものであります。

講師に東京大学名誉教授大森彌先生を迎えて、「道州制基本法の目指すもの―道州制の導入によって町村にどのような変化をもたらすのか―」の講演と意見交換会が行われたところでございます。

以上で行政報告を終わります。

日程5 議案第31号 玄海町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について

議案第32号 玄海町例規類の見直しに基づく整理条例の制定について

議案第33号 玄海町基金設置条例の一部を改正する条例の制定について

議案第34号 佐賀県市町総合事務組合理約の変更に係る協議について

議案第35号 平成25年度玄海町一般会計補正予算（第1号）

議案第36号 平成25年度玄海町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

議案第37号 平成25年度玄海町介護保険特別会計補正予算（第1号）

議案第38号 平成25年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第1号）

○議長（岩下孝嗣君）

日程5. 議案第31号 玄海町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定についてから、議案第38号 平成25年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第1号）までの以上8件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。岸本町長。

○町長（岸本英雄君）

それでは、提案をしております議案について、提案理由の説明を申し上げます。

新規条例の制定が2件、条例の一部改正が1件、総合事務組合理約の変更についての協議が1件、平成25年度各会計の補正予算が4件、合わせて8件でございます。

議案番号順に申し上げていきたいと思っております。

まず、議案第31号 玄海町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定につきましては、新型インフルエンザ等対策特別措置法が平成24年5月11日に公布され、平成25年4月13日に施行されたことに伴い、市町に対策本部の設置が義務づけられております。玄海町におきましても対策本部の設置に関して必要な事項を定めることを目的として、新規条例を制定しようとするものでございます。

次に、議案第32号 玄海町例規類の見直しに基づく整理条例の制定につきましては、玄海町例規において条文作成時の文法的誤りや法令改正への対応おくれ等により、各条例に適切を欠くものが確認をされたことによって所要の整理を行うため、本条例を制定しようとするものでございます。

次に、議案第33号 玄海町基金設置条例の一部を改正する条例の制定につきましては、それぞれの基金への積み立て、取り崩し及び運用収益の繰り入れに伴い、それぞれの基金の額を改めようとするものでございます。

次に、議案第34号 佐賀県市町総合事務組合理約の変更に係る協議につきましては、平成25年8月1日から新たに鹿島市を議会の議員、その他非常勤の地方公務員に係る公務災害補

償に関する事務並びに非常勤の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に係る公務災害補償に関する事務に参加させることに伴い、同組合規約の変更協議について、地方自治法の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

次に、補正予算でございますが、議案第35号 平成25年度玄海町一般会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ136,174千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を6,946,174千円とするものでございます。

歳入補正予算の主なものといたしましては、1款町税、2項固定資産税の現年課税分203,900千円の増額、これは償却資産に係る総務大臣配分の課税標準となるべき価格決定がなされたことに伴って、固定資産税の課税額が確定したことによるものでございます。

次に、14款県支出金、2項県補助金の緊急雇用創出基金事業補助金9,355千円の増額、起業支援を通して地域雇用を目的とした事業に対して佐賀県から補助金が交付されるもので、本町では外津地区の漁業者が出資をし、設立する会社に対し、人件費等分の委託料に対する財源として交付されるものでございます。

歳出補正予算の主なものといたしましては、第3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費の障害者支援施設建設補助金4,180千円の増額、社会福祉法人まつら会が運営をしています障害者支援施設唐津学園の経年劣化による老朽化対策として、住居環境の改善を目的に修繕に係る経費を補助するものでございます。

次に、5款労働費、1項労働諸費、1目労働諸費の労働対策費9,355千円の増額、先ほど歳入の説明でも申し述べさせていただきましたが、外津地区の漁業者が出資をし設立する会社に対し、地域雇用対策等を目的として水産物加工企業支援事業の業務委託をするための費用でございます。

次に、第6款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費の玉葱共同選果施設整備事業費6,371千円の増額、タマネギ選果作業の効率化を図ることを目的として、JAからつの唐津中央、東部、西部の既存3カ所のタマネギ選果場を1カ所に再編整備されることに対する補助金でございます。

次に、同じく6款農林水産業費、3項水産業費、2目水産業振興費に2項目の産業振興補助金、合計額で121,778千円の増額を計上させていただいております。

この内容といたしましては、1つ目が、先ほどから述べさせていただいております外津地区の水産加工施設整備事業費73,553千円の増額で、施設整備に係る経費に対する補助でござ

います。

もう1つが大型養殖筏設置事業費48,225千円の増額で、魚類養殖業の経営安定化を図るため、仮屋漁協が実施をする大型養殖筏設置事業に対する補助でございます。

なお、平成24年度一般会計繰越明許費でございますが、放射線防護対策事業、上場地域農業開発事業、核燃料サイクル交付金事業の3事業につきまして、平成25年度に繰り越しておりますので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により、御報告を申し上げておきたいと思います。

次に、議案第36号 平成25年度玄海町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7,097千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を979,897千円とするものでございます。今回の補正予算は、4月の職員人事異動に伴い不足が生じたため、所要の予算措置を行ったものでございます。

次に、議案第37号 平成25年度玄海町介護保険特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ12,092千円を減額し、補正後の歳入歳出予算の総額を608,908千円とするものでございます。

今回の補正予算は、4月の職員人事異動に伴い余剰が生じたため、所要の予算措置を行ったものでございます。

次に、議案第38号 平成25年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,426千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を113,845千円とするものでございます。

今回の補正予算は、県道加倉～仮屋港線改良工事に伴う配水管布設替え工事2,426千円の増額を行うものでございます。

以上、今定例会に提出しております各議案について提案の理由を申し上げましたが、どうか御審議の上、原案どおりの御決定をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（岩下孝嗣君）

ここでお諮りいたします。本件につきましては、予算特別委員会に付託して審議したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（岩下孝嗣君）

御異議なしと認めます。よって、議案第31号 玄海町新型インフルエンザ等対策本部条例

の制定についてから議案第38号 平成25年度玄海町水道事業特別会計補正予算（第1号）までの以上8件については、予算特別委員会に付託して審議することに決定いたしました。

以上をもって本日の議事日程は全部終了いたしました。よって、本日の会議はこれにて散会いたします。

午前9時27分 散会